

スポーツから幸せな川口へ！ 地域・団体と会員の交流（例会）

10月28日（月）
フレンディアにて地域
（例会） 団体と会員の交流会
「スポーツから幸せな川口へ！」



ら幸せな川口へ！「ここから繋がる川口」の未来！～」を開催させ頂きました。メンバーや行政の交流会という形で開催をさせて頂きました。スポーツを通じ、経済効果が向上し、地元企業の活性化に繋がる様な、また子供達がスポーツで将来の夢を抱けるような街にしていきたいと思企画をする中で、リーグ社会連携本部部長藤村様の講演を聞いた後、ディスカッションを致しました。

委員会内ではディスカッションについてのやり方を、模擬で練習し、見た感想などを踏まえて意見を出したりになりました。その中でなかなか話しが膨らまないとか、批判的な配慮ではありませんでした。心配ではありませんでした。当日は川口駅前よりバスにて移動。ゆとりあるスペースの中、1名で臨んだ。見出しは今大会のテーマである。記念講演では国際政治学者の三浦瑠麗先生より「激動する国際先



懇親会の中、これで終わらせたらもつた

藤村様の講演からははじまり、行政の皆様が入会内では考えもつかないような内容が発表されました。

またその後場所をうつした懇親会でもほぼ金員に参加頂き、非常に盛り上がり川口市役所の皆様とメンバーで交流が出来たと思います。



ないというお話を頂きましたので何か違う形でさらに繋げられるよう今後委員会で話していきたいと思います！

これからまだまだ事業もありますが皆様と一緒に成功に向けて頑張っていきたいと思います！

去る、令和元年10月26日（土）に第39回関東ブロック大会茨城ひたちなか大会が開催された。当日は川口駅前よりバスにて移動。ゆとりあるスペースの中、1名で臨んだ。見出しは今大会のテーマである。記念講演では国際政治学者の三浦瑠麗先生より「激動する国際先

未来ネットワーク委員会
委員長 新井俊之
#発見せよ
YEG
DISCOVERY

未来ネットワーク委員会
委員長 新井俊之



情勢と日本の立ち位置
～World Discover～と題し、世界から見た日本の現状を学んだ。また、分科会では当会より出向している経営開発委員会作理事が担当された、YEG34000人をつなぐビジネス交流会、「熱意ある方もそうじやない方も」とに参加し、他単会のYEG

総務広報委員会
委員長 江連俊隆

が茨城県ひたちなかで開催地
早朝からの出発で大変
だつたと思います。
本が茨城県ひたちなかで
ございました。開催地
へ・・・第39回関東
ブロック大会茨城ひた
かつた方も、ネクスト
ステージの参加を切に
望む

今回の学びで新たな
発見ができたのは、参
加された本人自身であ
る。今回参加が叶わな
かった方も、ネクスト
ステージの参加を切に
望む

が楽しむ異業種交流会
と楽しむ異業種交流会
ができる。

矢作理事メッセージ

川口YEGの皆さま
へ・・・第39回関東
ブロック大会茨城ひた
かつた方も、ネクスト
ステージの参加を切に
望む



関東ブロックYEG
総務専外委員会
矢作充弘

当にあります。前年度から関
東ブロックに出向させていた
た。今年度は総務専外委員会
として前日の第2回定時総会、秋
の会長会議と当日の記念式典、第6分科会を
担当し多くのことを経験させていただきまし
た。この経験を令和3年度に開催させるKK
T川口大会に活かしていきたいと思います。
また、昨日の大懇親会時に関東ブロック主催
「YEGアワード2019」の決勝進出が決
定した単会が発表されました。川口YEGは
今年度行つた「第1回川口花火大会」の事業
PRを応募し、35単会が応募した中で決勝
進出の8単会に選ばれました。11月23日(土)
に横浜で行われる決勝に挑みたいと思いま
す。応援よろしくお願いします。



毎年恒例の川口青年
経済人連絡協議会主催
のボーリング大会が1
月15日(金)、青木
1月15日(金)、青木
グランドボールにて行
われた。

川口鋳物工業企業研究会、川口機械工業企
業研究会、川口木型工
業協同組合青年経営研究会、川口新郷工業
地協同組合青年経営研究会、公益社団法人川
口青年部会、川口青年会議所、川口市
建設協会青年経営者部会、そしてYEGを含
めた8団体の64名が

青木祥貞さんが僅差で優勝 トータルスコア338pinの 青経人ボーリング大会



参加し、2ゲームト1
タルピン(女性はハン
デ20pin)で戦った
結果、青木祥貞さん
(建設YEG)がト1
タル338pin(前半
141pin後半197
pin)を叩きだし優
勝した。

その後、ボーリング
の表彰式と親睦会を兼
ねてゆの郷へ移動し、
さらに人数も増え約8
0名。懇親会では各單
位の紹介時間を設けて
おり、YEGのPRを原浩治会長より行われ
た。

時間が経つにつれ大
いに盛り上がりを見せ
る懇親会では川口法人
会青年部会長の松木大
介さんが司会を務め見
事に進行させていた。
青経人会長の長堀雅
一さんは「大勢の方が
単会の枠を超えて楽し
んでくれて良かった。」
と笑顔で語った。

今回YEGからの参
加は6名だった。これ
から川口市を担う各
団体の青年部メンバー
が一同に集う異業種交
流会でもあるこのボーリ
ング大会。次年度は
もつと大勢の方に参加
してもらい団体の垣根
を超えた親交を深める
と共に自社の利益につ
ながる出会いをして欲
しいものだ。

総務広報委員会
中野偉雄



11月23日に横浜で行われた「関プロ共感プロジェクト一致一体スクラムアワード2019」に川口YEGもエントリーした。

「地域性」「独立性」「感情性」「实用性」「団結性」の5つから採点される事業コンペティションで、われらが川口は今年5月に開催された「関東花火大会」で選考会に登録。関東87単会中35単会が一次選考に臨み、ファイナリスト9単会の中には予選は1位通過だつたとの声も聞えたが、決勝大会では残念ながら表彰台には上がれず審査員特別賞

「優勝厚木YEG、2位富士吉田YEG」
予選1位通過、惜しくも4位

(4位)という結果。60年ぶりに復活させ、地域を広く巻き込んでの大企業であつた花火大会なだけに、メンバーの想いも熱く、このアワードにも前日深夜まで念入りな打ち合わせをして臨んだ。プレゼンにあたつた木はこう語る。「何回も練習したのに、かなり緊張してしまい

このアワードにも前日深夜まで念入りな打ち合わせをして臨んだ。このアワードにも前日深夜まで念入りな打ち



C.P.特別委員会
委員長 渡邊洋介

の気持ちを代表したのに1位じゃなくて申し訳ない。」

悔しきを表す2人だが、結果としては、このために集まり、アイディアや想いを夜な夜なぶつけ合い共に過ごした時間を考えると、何物にも代えがたい

「力強い団結力」をまいづらつたのではなか



11月20日(水)
そごう川口店10階
リアルームにてビジネス交流会(例会)「学ぼう活かそうメンバーメンバー同士の交流

学ぼう活かそうメンバーの経営思考 ビジネス交流会(例会)

今までの経営思考の深めながら経営に対する想いを語り合える場を設えたいという思いで経営開発委員会のメンバーと共にゼロから企画を作り上げていきました。今までのストリート形式のビジネス交流会にしようと毎月の委員会でメンバーの意見やアイデアを出し合議し、より良いものを企画しようと真剣に取り組んでまいりました。テーブルリーダーのマニュアルも作成し当





日の進行も何度もリハーサルをし、メンバーと一緒に自信を持って例会当日を迎えることができました。ディスカッションでは川口YEGメンバーの皆さんの中から、素晴らしいアイデアでとても盛り上がり、江戸時代にタイムスリップをするという設定も映像を使って皆さんにより良く理解していただくことができたのではないかと思います。



経営開発委員会
委員長 谷田部典紀

合うことによって更に良いものが生まれていのだと感じました。今回のビジネス交流会企画していく中で流れて取り組んでいたところ、皆さんから樂しい例会だったという想をいたげたことが何よりも嬉しいことと思つております。ビジネス交流会（例会）にご参加いただきまして皆さんありがとうございました。

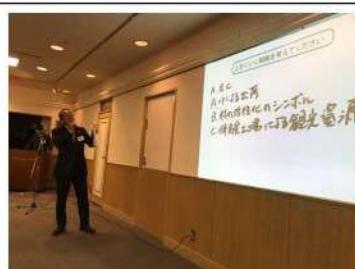


地域別ブロック部会
第五ブロック主催にて
11月29日（金曜日）
センタービル4階会議

室にて開催されました。
OBで税理士の百目
鬼健司さんにアドバイ
ザーとしてご講義を頂



いた後、テーブルディスカッションの時間を設け、OBと現役メンバーの活発な意見交換の場となりました。「ブロック部会で経営勉強会をやりたいとずつと思っていてやつと叶えることが出来ました。参加したメンバーから自社で取り組んでみるよと言われ凄く嬉しかった」と小林和八第2ブロック長。講座後に、21名参加でナッティーダイニングにて懇親会も開催され大いに盛り上りました。



写真コーナー

